

環境問題シンポジウム

人と動物の共生する 社会の実現へ

—動物殺処分における法的課題—

太田匡彦 朝日新聞社 ヌディアラボ主査
米山由男 一般社団法人全国ペット協会・名誉会長
香取章子 一般社団法人ちよだニャンとなる会・副代表理事
今西 保 環境省・動物愛護管理室室長補佐
島 昭宏 公害・環境特別委員会副委員長

2016年3月26日(土)

開場:午後1時40分 開始:午後2時~
弁護士会館3階301ABC

photographer: 増田 伸也

環境問題シンポジウム

人と動物の共生する 社会の実現へ

—動物殺処分における法的課題—

2016年3月26日（土）

開場：午後1時40分 開始：午後2時～

弁護士会館3階 301ABC

入場無料・申込み不要

言うまでもなく、人は動物との関わりなく生きていくことはできない。したがって、人間社会をより豊かに成熟させていくために、動物との共生を図ることは、避けることのできない重要なテーマである。

このような問題意識の下、当会では2015年度より動物部会が発足し、まずは動物殺処分の問題を取り上げることとなった。これまで様々な立場の方々からのヒアリングと議論を重ね、この春以降は、動物愛護法についての出版や同法改正に対する意見書の発表をすべく準備を進めている。

私たちの目的は、いわゆる愛護動物の流通全体までを視野に、殺処分問題を法的かつ実効的に解決する道筋を探ることである。本シンポジウムでの議論によって、人と動物の共生する社会の実現へ向けた新たな一歩を踏み出したい。

基調講演

太田匡彦 朝日新聞

週刊誌『AERA』での連載記事を基に『犬を殺すのは誰かペット流通の闇』を出版。

パネルディスカッション

パネリスト

太田匡彦 朝日新聞

米山由男 一般社団法人全国ペット協会・名誉会長

ペット業界のレベルアップを目指し活動する日本最大の業界団体。

香取章子 一般社団法人ちよだニャンとなる会・副代表理事

千代田区で地域猫活動を実践し、2011年に全国で初めて猫の殺処分ゼロを実現。

今西 保 環境省・動物愛護管理室室長補佐

コーディネーター

島 昭宏 公害・環境特別委員会副委員長

表紙写真撮影

増田 伸也

主催：東京弁護士会

問い合わせ先：人権課 03-3581-2205



丸ノ内線「霞ヶ関」駅B-1b出口
有楽町線「桜田門」駅 徒歩7分
JR「有楽町」駅 徒歩15分